

みずほCustomer Desk Report 2024/02/07 号 (As of 2024/02/06)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	148.68
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	148.66	1.0744	159.69	1.2536	0.6481
SYD-NY High	148.78	1.0762	159.86	1.2603	0.6525
SYD-NY Low	147.83	1.0722	158.97	1.2533	0.6478
NY 5:00 PM	147.95	1.0755	159.02	1.2599	0.6523
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,521.36	141.24	日本2年債	0.1100%	0.0000%
NASDAQ	15,609.00	11.32	日本10年債	0.7100%	▲0.0100%
S&P	4,954.23	11.42	米国2年債	4.3983%	▲0.0739%
日経平均	36,160.66	▲193.50	米国5年債	4.0348%	▲0.0867%
TOPIX	2,539.25	▲17.46	米国10年債	4.0895%	▲0.0713%
シカゴ日経先物	35,995.00	▲355.00	独10年債	2.2955%	▲0.0275%
ロンドンFT	7,681.01	68.15	英10年債	3.9485%	▲0.0560%
DAX	17,033.24	129.18	豪10年債	4.1560%	0.0540%
ハンセン指数	16,136.87	626.86	USDJPY 1M Vol	8.31%	▲0.12%
上海総合	2,789.49	87.30	USDJPY 3M Vol	9.59%	▲0.07%
NY金	2,051.40	8.50	USDJPY 6M Vol	9.54%	▲0.07%
WTI	73.31	0.53	USDJPY 1M 25RR	▲0.92%	Yen Call Over
CRB指数	269.05	0.86	EURJPY 3M Vol	9.24%	▲0.07%
ドルインデックス	104.21	▲0.24	EURJPY 6M Vol	9.43%	▲0.06%

東京	東京時間のドル円は148.66レベルでオープン。本日は目立った指標発表の予定もなく、午前中は動意に欠けた展開が続き、148円台半ばでもみ合い推移。午後に入ると、米金利がやや低下する中、ドル円も148.37まで下落し、結局148.40レベルで欧州時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、148.40レベルでオープン。中国本土株や香港株が政策期待で大幅に上昇する中、欧州市場のリスクセンチメントは若干のリスクオンで推移。ただ、動意薄な展開で、ドル円は昨日と同様にレンジ内での取引に終始し148.58レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は148円台後半でスタート。豪州準備銀行(RBA)が政策金利を高水準の4.35%に据え置き、声明文では「追加利上げの可能性も排除できない」と効派の姿勢を示した事を受け、豪ドルが対ドルで買われ強まる中、ドル円も148.40付近まで下落。その後は米金利が戻す展開に買戻しが入り、148.78まで戻した後、小幅反落し148.58レベルでNYオープン。主要な米経済指標の発表を控えていない中、海外時間に上昇していた米金利が低下する動きを受け、ドル円も軟調な値動きとなり、148円台を割り込む。午後はマスター・クリーブランド連銀総裁の「時期尚早の利下げは間違い」や、カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁の「インフレを巡り、まだ最終地点に到達していない」等との効派発言が相次ぐも、ドル円は反応薄。続いて発表された米3年債の堅調な入札結果を受け147.83まで下落後、147.90付近を挟んだ上値の重い値動きが続き、147.95レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.07台前半でスタート。米金利低下や、独12月製造業受注の予想以上に改善した結果が相まって、1.0762まで上昇する。しかし、その後は欧州株安や、米金利が上昇する展開を受け反落し、1.0736レベルでNYオープン。午前中は1.0740付近を中心とした膠着感強い値動きが続く。午後は米金利が低水準で推移する展開を背景に、徐々に値を戻し、1.0755レベルでクローズ。

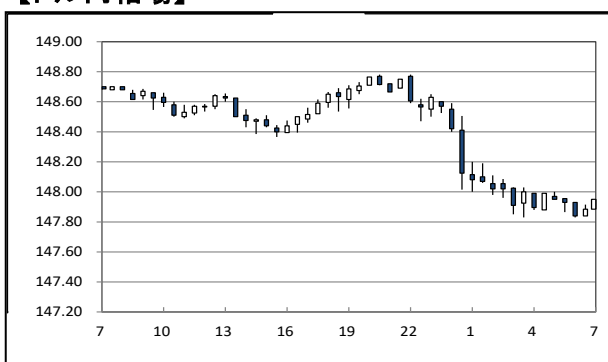
【昨日の指標等】

Date	Time	豪	独	欧	Event	結果	予想
2月6日	12:30	豪			RBAキャッシュレート	4.35%	4.35%
	16:00	独			製造業受注(前月比)	8.9%	-0.2%
	19:00	欧			小売売上高(前月比/前年比)	-1.1%/-0.8%	-1.0%/-0.8%

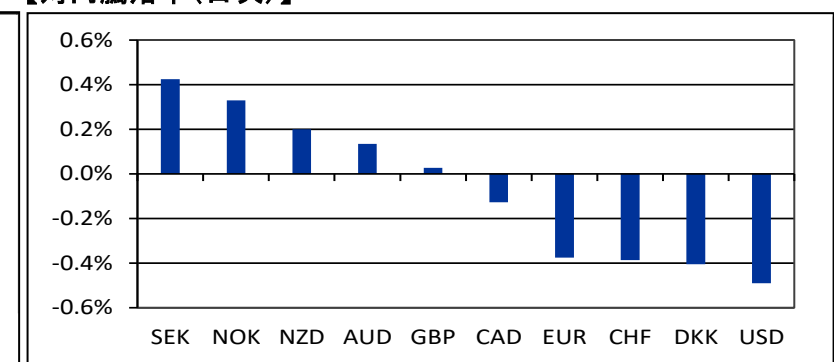
【本日の予定】

Date	Time	独	米	Event	予想	前回
2月7日	16:00	独		鉱工業生産(季調済/前月比)	-0.5%	-0.7%
	22:30	米		貿易収支	-\$62.0B	-\$63.2B

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.30-148.70	1.0730-1.0830	158.30-159.60

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は、東京時間・ロンドン時間は148円半ばから後半の水準で方向感なく推移した。NY時間は米金利が低下したのに合わせ148円台を割り込んだ。その後、マスター・クリーブランド連銀総裁やカシュカリ・ミネアポリス連銀総裁らから早期利下げを後退させる発言が相次いで見られたが、ドル円は反応薄く結局147.95レベルでクローズした。本日のドル円は小幅に円高方向に推移する展開を予想する。昨日に引き続きFRB関係者の講演が控えており、マスター・カシュカリ両氏と同様に早期の利下げ期待をけん制する内容が見られると予想する一方で、ドル円の反応は限定的とみる。昨日は米3年債の入札が好調だったこともあり、米金利低下が続き円が対ドルで上昇する展開になると考える。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 升谷・鈴木